

ADELE LIM

Malaysian-born Hollywood Director, Producer and Screenwriter

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Asia
- Creativity
- Innovation
- Motivation
- Society
- Women

マレーシアの脚本家兼監督であるアデル・リムは、エンターテインメント業界への影響力のある貢献によって、ハリウッドの先駆者となり、物語を再形成し、多様性を擁護しています。「クレイジー・リッチ・アジアズ」や「ラーヤ・アンド・ザ・ラスト・ドラゴン」などのヒット曲の共同脚本で知られるアデルは、業界の常識を打ち破っただけでなく、映画やテレビにおける表現力の強力な擁護者としても浮上した。

マレーシアのペタリン ジャヤで生まれ育ったアデルのハリウッドへの旅は、ストーリーテリングへの深い情熱によって動かされました。ボストンで教育を終えた後、彼女は大胆な行動をとり、テレビ番組の脚本家としての道を築くために国を横断してロサンゼルスに向かいました。アデルは、気がつく『ゼナ：ウォリアー プリンセス』や『ステート オブ グレース』などの影響力のある番組の脚本家の部屋にいて、今日見られるような多様性に欠ける業界をナビゲートしていました。

アデルのキャリアの転機は、『クレイジー・リッチ・アジアズ』の画期的な成功でした。この映画は、彼女がテレビから映画へ移行するきっかけとなっただけでなく、彼女が自分の文化的ルーツを本格的に探究することを可能にした映画です。この成功は、監督デビュー作『ジョイ・ライド』などのプロジェクトとともに、一般的な固定概念に挑戦しながら、物語に真実味、ユーモア、深みを注入するアデルの能力を証明しました。

アデルはスクリーン上での功績を超えて、ハリウッドの舞台裏で変革の触媒となってきました。アデルは、全米脚本家組合やエンターテインメント分野のアジア太平洋地域連合などの団体を積極的に支援し、マイノリティーの女性作家の過小評価に取り組むことに尽力してきました。メンターシップ プログラム、模擬作家の部屋、パネルディスカッション、コーチング セッションへの彼女の関与は、次世代のストーリーテラーに力を与えることへの彼女の献身的な姿勢を反映しています。

キャリアの新たな章に乗り出すアデルは、プロデューサーのナイア・クチュコフと協力して100 Tigers Productions を立ち上げます。この革新的な制作会社は、女性中心の異文化間の物語に焦点を当て、過小評価されている声を広めることを目指しています。アデルは、100 タイガース プロダクションズを、多様な文化の知られざるストーリーを最前線にもたらし、理解と評価を促進するプラットフォームとして構想しています。

アデルは、注目に値する一連の仕事、指導への取り組み、100 タイガース プロダクションの設立により、先駆者であり続け、変化を引き起こし、ハリウッドのストーリーテリングの未来を形成しています。彼女の影響力はスクリーンをはるかに超えて広がり、包括性と信頼性に向けて大きな変革を遂げている業界に消えることのない足跡を残しています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988